

第2章 と畜検査業務の概要

1. と畜検査業務の概要

(1) 食肉検査

①と畜検査

と畜場法第14条に基づき四日市市食肉センターに搬入された牛、豚などの全頭検査を実施しました。人畜共通感染症等の疑いがある時は、枝肉内臓等を保留して病理、微生物、理化学等の精密検査を実施し合否判定を行いました。

(2) 試験室検査

①牛海綿状脳症（BSE）検査

平成29年3月31日までと畜場に搬入された48か月齢を超える牛についてBSEの検査を実施していました。平成29年4月1日から健康牛についての検査を廃止しました。また、~~24~~4か月齢以上の原因不明の運動障害等の神経症状や全身症状を示す牛について、と畜検査員が必要と判断する場合にはBSE検査を実施しています。

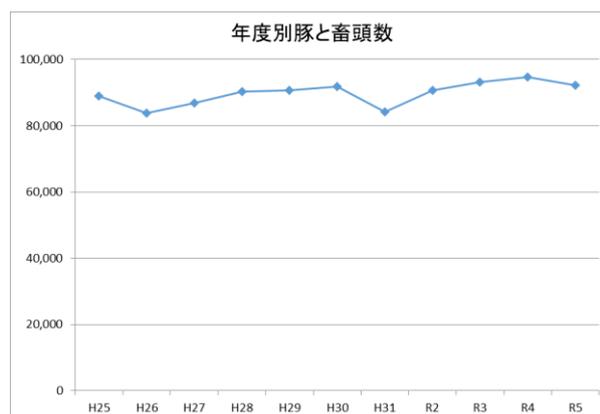
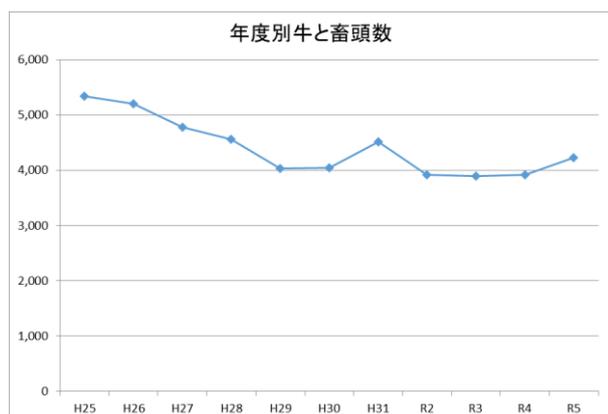
②畜産食品残留有害物質検査（モニタリング検査）

食肉の残留抗菌性物質等の検査を実施し、安全な食肉の供給を図っています。

2. 年度別・と畜検査頭数の推移（令和5年度）

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5
牛	5,340	5,199	4,775	4,562	4,029	4,048	4,519	3,921	3,897	3,911	4,228
馬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豚	89,005	83,784	86,864	90,286	90,744	91,784	84,220	90,663	93,213	94,632	92,293
とく	8	10	5	9	7	8	1	3	4	8	28
緬山羊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(頭)

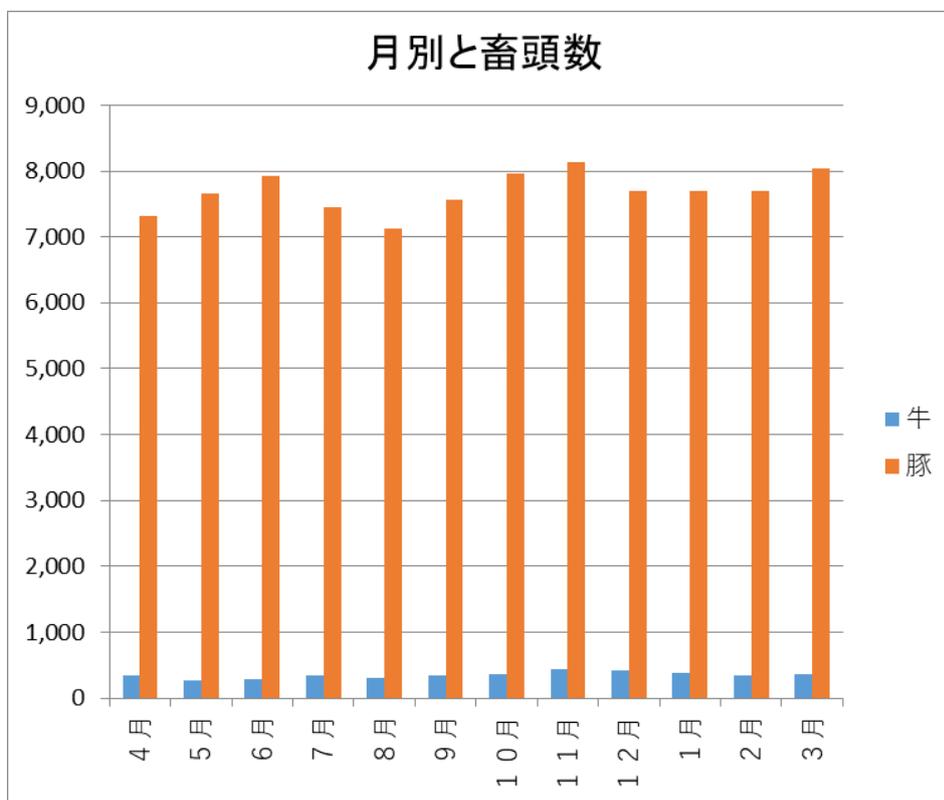


3. 月別・と畜検査頭数（令和5年度）

	総数	牛	とく	豚	馬	緬羊・山羊
計	96,549	4,228	28	92,293	0	0
4月	7,674	347	2	7,325	0	0
5月	7,944	275	2	7,667	0	0
6月	8,225	297	2	7,926	0	0
7月	7,804	354	1	7,449	0	0
8月	7,456	315	9	7,132	0	0
9月	7,911	350	1	7,560	0	0
10月	8,332	359	1	7,972	0	0
11月	8,576	439	1	8,136	0	0
12月	8,115	413	4	7,698	0	0
1月	8,084	382	0	7,702	0	0
2月	8,032	341	0	7,691	0	0
3月	8,396	356	5	8,035	0	0

（頭）

※とくは牛とは別で計上し、数が少ないためグラフに反映せず



牛の区分別検査頭数及び廃棄疾病頭数
令和5年度

四日市市食肉センター

区 分	合計	品種・性別						処理区分			
		和牛		交雑種		ホルスタイン		その他	一般畜	病畜	
		メス	去	メス	去	メス	去				
検査頭数	4,228	1,445	216	574	101	1,816	44	32	4,191	37	
廃棄実頭数	3,678	1,198	183	423	74	1,729	40	31	3,646	32	
廃棄率	87%	83%	85%	74%	73%	95%	91%	97%	87%	86%	
一 部	肺炎	85	19	8	11	5	41	1		76	9
	化膿性肺炎	54	15	4	2	4	29			53	1
	肺気腫										
	心外膜炎	154	13	4		4	131	1	1	144	10
	心筋変性	40	6	1	1		32			34	6
	心筋出血	47	10	7	2	3	25			43	4
	心冠部脂肪水腫	53	2		1	2	45	1	2	50	3
	肝膿瘍	160	35	7	21	7	85	4	1	159	1
	出血性肝炎	352	139	16	44	5	140	1	7	346	6
	鋸屑肝	37	24	3	6		4			37	
	その他肝炎	377	77	12	26	7	239	5	11	367	10
	褪色肝	357	14	13	9	2	315	2	2	348	9
	胆管炎	66	45	1	5	1	14			66	
	肝蛭	7	3				4			7	
	肝富脈斑	270	74	3	9	1	182		1	269	1
	第1胃炎	218	36	8	2	2	167	1	2	209	9
	第2胃炎	302	44	5	11	3	231	2	6	292	10
	第3胃炎	994	121	9	28	6	813	6	11	978	16
	第4胃炎	1,440	258	58	151	28	909	20	16	1,423	17
	小腸炎	1,463	430	74	148	29	756	14	12	1,439	24
	小腸脂肪壊死	12	8	1	2		1			12	
	大腸炎	2,955	794	121	260	40	1,686	24	30	2,930	25
	大腸脂肪壊死	162	126	10	19		7			162	
	腹膜炎	21	2				18		1	20	1
	頭部膿瘍										
	放線菌症										
	廃	筋肉出血	360	55	5	19	6	271	2	2	337
化膿性筋炎		99	6		2	1	90			95	4
筋肉変性		503	68	2	9	4	409	1	10	493	10
筋肉水腫		257	48	2	14	3	187	2	1	243	14
骨折		14	3	1	1		9			12	2
関節炎		13	1			1	11			12	1
横隔膜・縦隔膜膿瘍		156	22	8	13	6	101	4	2	153	3
横隔膜・縦隔膜水腫		48	4	8	3	1	30	1	1	42	6
腎脂肪壊死		24	16		6		2			24	
腎結石		6	3	2			1			6	
膀胱炎		4					4			3	1
腎炎		154	12		5		136		1	150	4
タン変性他		24	9				15			22	2
ほほ肉変性他		33	11				22			31	2
テール出血他		16	1				15			10	6
と殺禁止											
解体禁止											
全 部 廃 棄	敗血症	24	1				23			24	
	膿毒症	12			1		11			10	2
	黄 疸	2					2			1	1
	水 腫	11	1			2	8			10	1
	尿毒症	4		2			2			3	1
	腫 瘍	1					1			1	
	牛伝染性リンパ腫	26	4		1		20		1	26	
炎 症											
変 性											

豚の区分別検査頭数及び廃棄疾病頭数
令和5年度

四日市市食肉センター

区 分		合 計	処 理 区 分		
			一般畜	病 畜	
検査頭数		92,293	92,292	1	
廃棄実頭数		44,691	44,690	1	
廃棄率		48%	48%	100%	
一 部 廃 棄	循 環 器 系	心筋出血	507	507	
		心筋変性	118	118	
		心膜・心外膜炎	2,917	2,917	
		その他	104	104	
	呼 吸 器 系	肺肝変化+	3,805	3,805	
		肺肝変化++	3,320	3,320	
		肺肝変化+++	967	967	
		胸膜肺炎+	121	121	
		胸膜肺炎++	28	28	
		化膿性肺炎	697	697	
		その他の肺炎	372	372	
	消 化 器 系	胃炎	9,199	9,199	
		小腸炎	10,978	10,978	
		腸気泡症	9	9	
		増殖性腸炎	115	115	
		大腸炎	25,358	25,357	1
		豚赤痢様大腸炎			
		肝炎	6,418	6,418	
		褐色肝	3,254	3,254	
		肝包膜炎	4,318	4,318	
寄生虫性肝炎		995	994	1	
肝膿瘍		16	16		
脾炎		89	89		
腹膜炎		468	468		
臓器リンパ抗酸菌症	640	640			
その他	2	2			
運 動 器 系	筋肉出血	359	359		
	化膿性筋炎	1,052	1,052		
	骨折	55	55		
	筋肉水腫	105	105		
	筋肉変性	596	596		
	関節炎	41	41		
	陰嚢ヘルニア	4	4		
	臍ヘルニア	306	306		
	鼠径ヘルニア	2	2		
	その他枝肉	514	514		
泌 尿 器 系	腎嚢胞	217	217		
	腎炎他	97	97		
	膀胱炎	4	4		
胸腹膜炎		543	543		
と殺禁止					
解体禁止					
全 部 廃 棄	豚丹毒	5	5		
	敗血症	21	21		
	トキソプラズマ症				
	膿毒症	85	85		
	高度の黄疸				
	腫瘍	5	5		
	白血病				
	尿毒症	5	5		
	変性 高度の水腫 炎症				
九条非該当					

5. 病畜等の検査頭数（令和5年度）

				検査頭数	
牛 (とく含む)	総検査頭数			38	
	病畜	検査頭数		38	
		とさつ禁止頭数		0	
		解体禁止頭数		0	
		全部廃棄頭数		5	
		一部廃棄頭数		33	
	切迫と畜	検査頭数		0	
		解体禁止頭数		0	
		全部廃棄頭数		0	
		一部廃棄頭数		0	
		原因別	急性鼓張症		0
			産褥麻痺		0
			難産		0
			不慮の事故		0
豚	総検査頭数			1	
	病畜	検査頭数		1	
		とさつ禁止頭数		0	
		解体禁止頭数		0	
		全部廃棄頭数		0	
		一部廃棄頭数		1	
	切迫と畜	検査頭数		0	
		解体禁止頭数		0	
		全部廃棄頭数		0	
		一部廃棄頭数		0	
		原因別	急性鼓張症		0
			産褥麻痺		0
			難産		0
			不慮の事故		0

(頭)

6. 試験室検査（令和5年度）

（1）精密検査実施状況（検査項目別）

畜種	検査頭数				検査項目					措置	
	病畜	切迫畜	一般畜	計	細菌	病理	理化学	抗生物質	計	全部廃棄	一部廃棄
牛	37	0	92	129	29	52	64	81	226	80	49
とく	1	0	4	5	0	0	5	5	10	0	5
豚	1	0	162	163	54	90	23	70	237	121	42
馬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緬山羊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	39	0	258	297	83	142	92	156	473	201	96

（頭）

（2）牛海綿状脳症（BSE）検査

検査対象	検査数	陰性数
牛	0	0

（頭）

（3）畜水産食品残留有害物質検査（モニタリング検査）

残留抗生物質		残留合成抗菌剤		残留テトラサイクリン系		残留内部寄生虫用剤	
検体数	陽性数	検体数	陽性数	検体数	陽性数	検体数	陽性数
116	0	27	0	27	0	26	0

（件）

【検査項目】

1 残留抗生物質

2 残留合成抗菌剤

スルファメラジン、スルファジミジン、スルファモノメトキシ、スルファジメトキシ、スルファキノキサリン、ピリメタミン、ナイカルバジン、チアンフェニコール、オキシリニック酸、ナリジクス酸、ピロミド酸

3 残留テトラサイクリン系

オキシテトラサイクリン、クロルテトラサイクリン、テトラサイクリン

4 残留内部寄生虫用剤

フルベンダゾール